

一般質問通告書

平成31年2月定例会

1番 真鍋 恭子議員

1 住宅用火災警報器の設置率について

- (1) 設置率の整合性、設置率の出し方、その根拠
- (2) 設置率を引き上げるための方策
- (3) 適正管理の方法

2 住宅用太陽光発電システム火災における現状と対策について

2番 山田 伸幸 議員

1 救急搬送時の病院までの収容時間について

県が公表した資料によると119番通報から救急患者が医療機関に収容されるまでの平均時間が平成28年40.9分となっている。

短縮化に向けての対応を問う。

2 消防力の整備指針で求められる消防職員数について

整備指針で求められる本消防局消防職員数に対する整備率が67.2%とされているが、この整備率に対する捉え方と今後の整備方針を問う。